

平成29年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	ゆきみらい2018in富山	事業経緯	継 続	実施体制	実行委員会	担当所属	企画部
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	展示会、〇〇ショー	

1. 事業目的

克雪・利雪技術の課題や研究、雪に強いまちづくり、雪国の自然環境・歴史・文化の継承など、ハード・ソフト両面にわたる様々な取り組みに対する意見交換や情報交換、ならびに全国へ雪国の情報発信を行うことにより、雪国の未来を展望し、地域の活性化を図ることを目的に開催する。

2. 事業実施体制

主 催：「ゆきみらい2018in富山」実行委員会

国土交通省北陸地方整備局・北陸信越運輸局、富山県、富山市、東日本高速道路(株)新潟支社、中日本高速道路(株)金沢支社、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)北陸地域づくり協会、(公社)雪センター、(国研)土木研究所雪崩・地すべり研究センター、(国研)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター、富山商工会議所、(公社)とやま観光推進機構、富山市観光協会、(一社)富山県建設業協会、富山市建設業協会

後 援：文科省、農水省、全国首長会、雪対策関連協議会・学会、報道機関など 30団体

3. 事業実施概要

日 程：平成30年2月8日(木)～9日(金)

場 所：富山市内(富山県民会館、富山県五福公園)

主要プログラム：

① ゆきみらいシンポジウム

特別講演『雪国富山 ブラ歩きで見える明日のみらい』

講師：尾関 憲一(NHKチーフ・プロデューサー)

パネルディスカッション『温か～いまちづくりで世界につむぐ』

コーディネーター：金岡 省吾(富山大学 教授) ほか

② ゆきみらい研究発表会

論文発表 3テーマ、40編

ポスターセッション 8編

③ ゆきみらい見本市

雪関連技術見本市・物産展・飲食 49者出展

④ 除雪機械展示会

除雪機械展示・最新除雪技術紹介 13者出展

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

北陸・東北・北海道各ブロック持ち回りで毎年開催しており、今回が33回目。「温か～いまちづくりで世界につむぐ」をテーマとし、北陸新幹線開業で注目を浴びる北陸圏から冬の魅力を広く発信するとともに、さまざまな分野における取り組みを紹介した。

全国各地から参加者が集まり、長年にわたって培った雪国の優れた生活の知恵やノウハウを共有することで雪に関する課題克服の進展が期待できるとともに、雪国文化の発信・発見を通じた地域活性化・観光振興が図られる機会となった。

2日間での来場者は、のべ7,240人を数え、多くの報道で取り上げられた。



オープニングセレモニー



研究発表会



シンポジウム



見本市



除雪機械展示会